



自慢のたこを審査する様子

たこつくり教室&

たこあげ大会

一月五日、小川町青少年育成協会主催のたこつくり教室が小川公民館や小川児童館で開催されました。

二十四名の子どもたちがぐにゃぐにゃだこやカイトだこ、四角だこなど様々な形のたこ作りに挑戦しました。午後、小川運動場でたこあげ大会が開催され、きれいに色づけされた自慢のたこを大空高く揚げました。

結果は次のとおりです。(敬称略)

一・二年生の部

最優秀賞 田所卓郎

優秀賞 薄井 聡

三～六年生の部

最優秀賞 大森真優

優秀賞 川井謙太郎

永森 瑛人

合同鏡開きで初げいこ汗

一月七日、剣道・空手道スポーツ少年団による合同鏡開きが小川武道館で開催され、団員たちが初げいこに取り組みました。

式典で田代団長は、「武道を通じ技と心を磨き、一年間がんばって練習に励んでほしい」とあいさつ。その後、剣道・空手道スポーツ少年団員、小川中剣道部員、各団体の指導者が念頭の誓いのもとに、気合いの入った力強い動きで初げいこを行い、練習に汗を流しました。

練習後には、保護者による手作りのもちが振舞われ、団員たちは笑顔でお返っていました。



那須小川まほろば太鼓 打ち初め式

一月八日、那須まほろば太鼓保存会の関係者約百名が出席し、ふるさと館で打ち初め式が行われました。

式典で増子育男会長は、「今年は犬にあやかっつて、ワンランク上を目指してがんばってほしい」とあいさつ。磯会主(打ち手代表)が念頭の決意を力強く宣した後、保護者手作りの甘酒で乾杯し、星副会長の指導で打ち初めが行われました。

平成十八年の幕開けにふさわしい「翔け未来へ」や「飛躍天翔」など全七曲を演奏し、観客を魅了しました。



小川第一保育園で らくりん座観劇

一月十二日、小川第一・第二・第三保育園合同のらくりん座観劇が行われました。

「困った博士の大発明」と題するごみ分別に関する劇を見学。その後、「三匹やぎのがらがらどん」の劇を観賞しました。

らくりん座の団員の中でトロリ役の関根さんが第三保育園出身という紹介がありました。子どもたちは身近に劇団員の演じる様子を見て、びっくりにしていました。



乾徳寺で節分会

一月二十九日、馬頭の乾徳寺で毎年恒例となっている節分会が檀家や親子連れなど約五百人が集まり行われました。境内に設けられた特設ステージから年男女たちが「鬼は外、福は内」の掛け声とともに豆や菓子類などをまきました。

訪れた家族連れは「例年になく拾う人が多く大変でした。でも、毎年楽しみにしています」と両手には、お菓子がたくさん入った袋を持って笑顔で帰っていきました。



第一回町民駅伝競走大会

大山田下郷チームが優勝

一月十五日、第一回町民駅伝競走大会が山村開発センターを発着点に開催されました。

この大会は馬頭体育協会などが主催し、地域住民の親睦と体力の向上を図り、健康を喜び合う場を共有することを目的に開催されたもので、今年は十一チームが参加しました。

コースは健武から大山田上郷で折り返し、戻って来るコース（十一区間（二二・九キロ）で行われ、各選手は青空の下、それぞれにたすきをつなぎました。

優勝は大山田下郷チームで、二位でたすきを受けたアンカーの岡英二選手が逆転でトップに立ち、一時間三十三分五秒のタイムで初代の栄冠に輝きました。

中一の男子、中二と小五の女子の親子四人で出場し、優勝に貢献した大山田下郷の渡辺進さんにお話を伺いました。「練習は一カ月前から長男と始めました。娘二人は学校でそれぞれスポーツをやっているの、練習はしていません。家族四人が走ることができて優勝し、とてもうれしいです」と話していました。

結果は次のとおりです。

優勝	大山田下郷	準優勝	健武
第3位	大内	第4位	盛谷
第5位	久那瀬	第6位	松野
第7位	小砂	第8位	富山
第9位	北向田	第10位	大山田上郷

（矢又はオープン参加）

優勝した大山田下郷チーム



渡辺さん一家（左から貴好さん、進さん、晴香さん、裕伊さん）



第9区のタスキリレー

区間賞（敬称略）



トップでゴールテープを切る岡英二さん（大山田下郷）